

# 「1日も早い復興を！」

## 独の協定校 マルティン・ルター大学 から支援金



▲ ハレ大学の日本学科の学生たち(右端がグルーベさん)と目録を手にする嶋根教授(中央左)とハレ大学のフォリアンティ・ヨスト副学長(中央右)

### 日本学科の学生10人

専修大学の東日本大震災の支援金募集に、海外からも善意の寄付が続々と寄せられている。国際交流協定校であるドイツのマルティン・ルター大学ハレ・ヴィッテンベルク(以下ハレ大学)では、学生たちが立ち上がり、独自の募金活動を展開、1050ユーロ(約15万7500円)が寄せられた。

### 手作りケーキなど販売

学生たちはハレ大学の「東日本大震災による被災したい」と教授陣の助けを歴史哲学社会科学部政治学専攻の学生会(代表、石巻専修大学(宮城県石巻市)の10人。グルーベさん)の10人。グルーベさんらは、3月11日、生に心を痛め「力になり」て販売した。

被災地を記した日本地図、被災状況の写真を掲示するなど盛り上げた。6月6日、ハレ大学キャンパスでグルーベさんら学生10人、ゲジ・ネ・フォリアンティ・ヨスト・ハレ大学副学長(政治学日本学科教授)、在外研究でハレ大学に滞在中の嶋根教授、専修大学人間科学部教授が出席のもと、贈呈式が行われた。グルーベさんは「この寄付が日本の皆様方の復興の強い助けとなることを願っています」と記された目録を嶋根教授に贈り、少額ですが、少しでもお役にたてれば幸いです」と、被災地の一日も早い復興を日本語で呼びかけた。日高義博専修大学専修大学理事長・専修大学長



▲ 見事なケーキ



▲ 手作りケーキやサンドイッチを販売

# ニース専修

毎月1回15日発行 (定価一部90円) 発行所 専修大学広報課  
 〒101-8425 東京都千代田区東神田3-8-8  
 ☎03-3265-5819(直)

http://www.senshu-u.ac.jp/

## 主なニュース

第53回「育友会支部懇談会」修学支援相談会「日程」  
 人文・ジャーナリズム学科協力講座/ラトビア大使が講演  
 専大生2人含む日本が準優勝  
 チアリーダーイング世界選手権・ダンス部門  
 就職特集「希望の就職」をかなえるために/就職懇談会  
 /4年次生体験記/2011年3月卒業生就職状況  
 「石巻専修大学」東日本大震災追悼式/育友会定期総会  
 北海道短大 第43回北鳳祭/春期父母懇談会

## 学校をつくらう

創立者4人の青春物語  
 公開情報はホームページをご覧ください

## 専大へ行く!

専修大学オープンキャンパス  
**OPEN CAMPUS 2011 SUMMER**  
 7/17(日) 8/6(土)  
 8/7(日) 9/18(日)

入学センターインフォメーション  
 [神田キャンパス] TEL03-3265-6677  
 [生田キャンパス] TEL044-911-0794  
 http://www.senshu-u.info/

## 地域活性化に一役



▲ 福富忠和ネットワーク情報学部教授

福富忠和教授と藤原正仁講師が地域活性化につながるという「かわさきワンセグ」を始める。ワンセグは地上デジタル放送規格の一つで、携帯電話など、両研究室の3年次生が中心になって取材、番組制作を行っている。

### 福富忠和研究室(ネットワーク情報学部)

制作も行う。大学が独自でワンセグ放送をするのは珍しく、関東では初めての試み。コンテンツは催事の開催や、講義・学事情報などで、9月から連日放送を目指す。災害発生時には緊急情報の発信も行う。

### 生田キャンパスから「かわさきワンセグ」放送



▲ 右から2人目が青木拓也さん(福富研究室で)

同研究室では2009年からワンセグによる学生の映像の配信を行ってきた。本年4月、福富教授の提案により、生田キャンパス周辺が総務省からホワイトスペース特認の認可を受け、高出力の電波が送られるようになった。さらに近隣の明治大学、日本女子大学、多摩区役所とも連携して移動局を設置、周辺の住民も視聴できるようになる。地元メディアとの連携も可能だ。

### 被災者支援スカラシップ入学試験

### 4年間授業料・施設費を免除

専修大学、石巻専修大学(専修)に入学し、新たな入学試験として「被災者支援スカラシップ入学試験」を実施する。合格者に4年間の授業料および施設費相当額を免除する。両大学とも全学部・全学科で実施、募集人員は専修大学が26人程度(一部6人)、石巻専修大学は10人程度。志望理由書や小論文、面接などをご覧ください。

### 夏の節電対策の実施について

東日本大震災による東京電力福島第一原発も、各設備を停止する事故のため、多くの事業所や家庭において、さまざまな節電を実施し、節電が取り組まれておりました。この夏の節電対策を実施してまいります。本学においては、電力供給不足に対応するため、昨年ピーク時の電力使用量の15%を削減すべく、節電対策を実施してまいります。なお各種取り組みについては、本学ホームページでご覧いただけます。

### おわび

6月号「専修大学」の「石巻専修大学」の記事で、石巻専修大学を「石巻専修大学」と誤記いたしました。お詫言させていただきます。